



2021年12月

ビジネス・イノベーション研究所 兼任研究員 活動報告

(1) 望月 徹

1. 赤穂市観光課でのプレゼンテーション

赤穂市坂越～御崎地域活性化の調査・研究報告をつぎのとおり実施した。

(1) 日 時 2021年12月16日(木) 14:00-15:00

(2) 場 所 赤穂市役所2階会議室

(3) 相手方 赤穂市観光課長 寺下好穂、係長 長尾一史、
赤穂版 DMO 赤穂魅力発信基地 事務局長 多田智浩、
係長 山本大輔

(4) 報告者 望月ゼミ：東谷樹佳、宮原 遼、八木実幸、游 士韻、吉岡典顕

(5) 講 評

これまでも赤穂市では、塩作り体験などの新たな商品開発をして、インバウンドなどにも力を入れてきたが、思わしい効果が得られなかった。

今回の皆さんの調査・研究報告は、具体性・実効性があり、地域の自立、重点地域の坂越～御崎の振興、台湾からのインバウンドの強化という赤穂市の重点課題3つを一気に解決に導くもので素晴らしい。しかも、台湾からの体験型の教育旅行に焦点を当てる切口が、我々ではきがつかない斬新な視点であった。このほど立ち上がった赤穂版 DMO とともに、次年度以降の施策の参考にしたい。





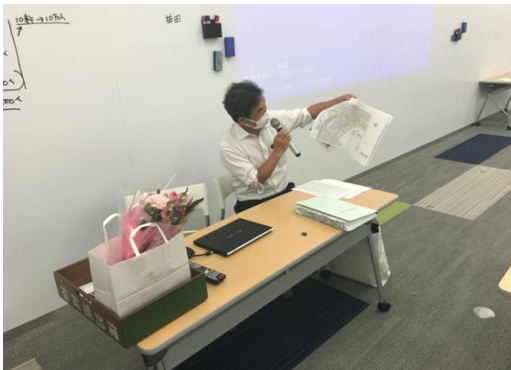
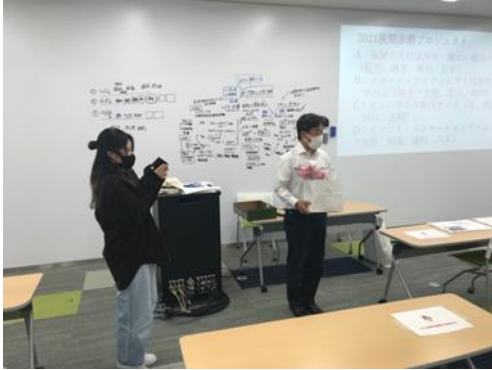
2. 「価値づけの地理学研究会」における研究報告

2021年12月10日（金）18:00～からZoomで行われた「価値づけの地理学研究会」において、「都市・地域再生の萌芽と地域への価値付与—広島県尾道市を中心とした『地域への価値付与』の実証研究を中心に—」の研究発表を行った。1時間の研究の基本報告の後、1時間の質疑応答を行った。

（10月～11月度実績報告）

3. 赤穂市坂越～御崎地域活性化特別講演

赤穂市坂越～御崎地域活性化の調査・研究の一環として、坂越の町並みを造る会前会長である門田守弘氏を招いて、10月12日、19日、11月30日の計3回の特別講演を実施した。これにより、2018年に赤穂市（坂越地域）が「北前船」で日本遺産のノン提を受けた経緯や、高齢化が進んで地域そのものが疲弊していることなどを学んだ。このことから、単なるプロモーションでなく、地域が抱える課題にそくし地域の自立性を考える実効性の高い施策が必要であることが理解できた。これが、1. の赤穂市観光課での調査・研究報告へつながった。



(2) 奥野 明子

●12月5日

第9回稲盛アカデミー公開シンポジウム「利他の経営-稲盛経営哲学の真髓を学ぶ-」にてパネリストとして登壇しました。

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/topics/2021/12/post-1860.html>



●12月10日

イクボス企業同盟定例会にて講師を務めました。

講演テーマ：「育休・産休からの復職者のマネジメント-人事評価に注目して-」

(3) 尾形 真実哉

●尾形真実哉研究室3年ゼミ生が、経営学部ゼミ甲子園に参加し、優勝しました。

2021年12月18日(土) 10:00-16:00 甲南大学813教室

尾形真実哉研究室の3年ゼミ生が、経営学部の研究発表会：ゼミナール甲子園に出場しました。今回は「知っていれば役に立つ効果的な叱り方講座」について発表しました。今年は、新たな審査方式（経営学部教員5名の審査）により開催され、第1位を獲得しました。

[詳細はこちら](#)

(4) 西村 順二

●西村順二所長が、神戸商工会議所主催の商品・サービス開発研究会(第5・6回)で、講義を行いました

2021年12月3日(金) 13:30-16:30 神戸商工会議所 会議室
西村順二「マーケティングの考え方(3)」講演・講義

2021年12月16日(木) 13:30-16:30 神戸商工会議所 会議室

本学ビジネス・イノベーション研究所長を務める西村順二教授が、神戸商工会議所主催の商品・サービス開発研究発表会(第5・6)で、企業経営者や経営幹部9名に対してニューノーマル時代のマーケティングの進め方について講演、そしてアクティブワーク(実習)を行いました。当日は新型コロナウイルス感染症への対応を徹底し、少人数限定での開催となりました。



- 西村順二研究室 3 年ゼミ生が、経営学部ゼミ甲子園に参加し、優秀賞を獲得しました。

2021 年 12 月 18 日（土）10：00－16：00 甲南大学 813 教室

西村順二研究室の3年ゼミ生が、経営学部の研究発表会：ゼミナール甲子園に出場しました。今回は神戸市東灘区の大和出版印刷株式会社との産学連携研究の内容について報告しました。今年は、新たな審査方式（経営学部教員 5 名の審査）により開催され、第 2 位の優秀賞を獲得しました。

- 西村順二研究室 3 年ゼミ生が神戸新聞主催の M ラボに参加し、優秀賞を獲得しました。

2021 年 12 月 23 日（木）14：00－16：00 オンライン開催

2021 年 8 月より取り組んできた神戸市内企業との産学連携研究の成果（動画提出）の審査会（神戸新聞主催 M ラボ）が開催されました。8 大学 15 ゼミが参加し、西村ゼミ 3 年生は、優秀賞（第 2 位）を獲得しました。2022 年 1 月 31 日の神戸新聞に掲載されます。